

トマト黄化葉巻病の防除対策とタバココナジラミの蔓延防止にご協力ください！

トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミ(害虫)が媒介するウイルス病です。トマトやミニトマトがこの病気にかかるると減収が著しく、収穫が皆無になることもあります。トマト産地で発生すると、甚大な被害が予想されます。

阿蘇地域では、これまでオンスジコナジラミが主体でしたが、近年、タバココナジラミの割合が多くなってきました。タバココナジラミは、効果的な化学農薬が少ないことから、防除が困難な害虫です。これにより、トマト黄化葉巻病の発生が懸念されますので、次の3つの取り組みを徹底してください。



トマト黄化葉巻病にかかった葉

1、トマト黄化葉巻病が発病した株の除去を徹底する

発病株は、ウイルスの感染源になるので早急に抜き取りましょう。

【抜き取る場合の注意事項】

抜き取りは薬剤散布後に発病しているトマトに付いているコナジラミは、ウイルスを持っていく可能性が高いので、抜き取りの際に飛んでいくとウイルスが蔓延のおそれがあります。抜き取った株の処理

土の中に埋めるか、ビニール袋等に入れて枯れるまで密閉して処理してください。また、あわせてハウス内や周囲の野生生えトマトの除去も徹底してください。家庭菜園での発生も、トマト農家への感染源となりますので、株の抜き取りにご協力をお願いします。

2、タバココナジラミの防除を徹底する

夏季はコナジラミの増殖が激しいため、この時期は徹底的にコナジラミを防除して

ください。また、トマトの栽培終了後には、ウイルスを保有したコナジラミを外に出さないようにしましょう。

3、ハウス内雑草の除去

ウイルス保毒コナジラミの増殖場所になるので速やかに除去しましょう。

栽培終了後の片づけ方法

ハウス内のコナジラミを完全に死滅させ、ウイルスを保有したコナジラミを外に出さないために次の方法で片付けて下さい。

【トマト残渣を】

ハウス内に鋤込む場合
ハウス内の雑草は、除草しておく。

徹底した防除で、ハウス内のコナジラミを死滅させる。コナジラミの発生がないことを確認して、トラクターで残渣を鋤込む。(注：防虫ネットがない圃場は、ハウスを密閉して鋤込む)
ハウスを1週間以上密閉する。防虫ネットと天井ビニールを外す。



タバココナジラミの成虫

【トマト残渣を】

ハウス外へ持ち出す場合
ハウス内の雑草は除草しておく。

トマトを株元から切る。(注：コナジラミは植物が枯れなければ葉裏で生存するので、確実に枯らす)
ハウスを1週間以上密閉して、コナジラミを死滅させる。残渣を持ち出す。防虫ネットと天井ビニールを外す。

【問い合わせ先】

熊本県阿蘇地域振興局農業普及指導課
☎220622
阿蘇農業協同組合中部営農センター園芸課
☎321132
阿蘇市役所農政課
☎223274

秋の全国交通安全運動が始まります！期間は9月21日～30日

【運動重点目標】

- 高齢者の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 飲酒・暴走運転などの悪質・危険な運転行為の追放



阿蘇市においても、期間中は街頭指導や防災行政無線での啓発を行い、交通事故防止を図ります。

<問い合わせ先> 総務課防災交通係 ☎22-3111